魚津市中教研研究計画

会長鍋島正茂会員数62 名

1 本年度研究の基本方針

主題の解明を図るために、研究主題と研究内容(P)、授業研究と研究発表(D)、学力調査等(S)のトライアングルの関係を重視し、「令和の日本型学校教育」の理念に則して研究を推進する。

- (1) 指導内容を小・中・高等学校一貫の立場から見通し、相互の関連を図りながら 系統的・発展的な指導に努める。
- (2) 基礎的・基本的な知識及び技能が確実に身に付くよう、個に応じた指導の充実を図る指導計画、指導方法や指導体制の工夫・改善に努める。
- (3) 生徒の自主的・自発的な学習活動を促し、考えを深め合い、思考力、判断力、表現力等を養うとともに、学び方が身に付く指導計画、指導方法の改善に努める。
- (4) 指導計画や指導方法の改善に生かすため、学習の過程や成果を評価規準に基づいて評価し、指導と評価の一体化に努める。
- (5) 研究の成果を振り返り、日常の教育実践に生かすことができる研究の継続と累積に努める。

2 部会構成と研究主題

番号	部会名	部員数	研	究	主	題	
1	国語	9	資質・能力を育てる	指導と評価はる	どうあれば。	動を通して、国語の よいか。 た授業づくりと指導	
2	社会	7	社会的な見方・考 る生徒を育てるには - 教材開発や学習	、どのようにつ	ナればよいた	-	
3	数学	1 2	数学的に考える資質 え、指導の改善を図る 次の学習に向かうため 一授業改善と学習	とともに、生徒 の指導と評価は	自身が自らいどうあれば。	よいか。	
4	理科	8	ために必要な資質・能	力を育成するに しをもち、検	はどうすれ <i>に</i> 証できる仮	説を設定しながら観	
5	音楽	3	幅広い音楽活動を 活や社会の中の音や 育成するにはどうす	音楽、音楽文		考え方を働かせ、生 関わる資質・能力を	
6	美術	2	働かせ、生活や社会 能力を育成するため	の中の美術や の学習指導は	美術文化と:		

			体育や保健の課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を 通して、心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現す
7	保健 体育	8	ることを目指そうとする生徒を育てるための学習指導はどうあれ
			ばよいか。
			- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図
			り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
8	技術	2	「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進 -生活にいかすための問題解決的な学習の充実-
			「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進
9	家庭	2	- 生活にいかすための問題解決的な学習の充実-
1 0	英語	7	コミュニケーション能力を養うにはどのように指導したらよいか。
1 0			- 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して-
	道徳	8 (重複)	主として集団や社会との関わりに関する道徳的諸価値について
			の理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角
1 1			的に考え、人間としての生き方についての考えを深める道徳科の
			授業はどうあればよいか。
			- 「考え、議論する道徳」に向けた発問の工夫-
	特別活動	6 (重複)	学級活動を通して身に付けるべき資質・能力を育成するための
1 2			指導はどうあればよいか。
1 2			- 話合い活動を通して、合意形成や意思決定をして実践しよう
			とする生徒の育成を目指して-
	特別支援通級	10(重複)	特別な支援を必要とする生徒の能力や可能性を伸ばし、自立と
1 3			社会参加を推進する指導はどうあればよいか。
			- 生徒一人一人の実態に応じ、興味・関心や意欲を高める学習
			過程の工夫-
1 4	保健	2	生涯にわたって主体的に心身の健康づくりに取り組み、健康で
			安全な生活を営む資質・能力を育てる健康教育はどのようにすれ
			ばよいか。

3 年間計画の大要

-								
月		} {	子 名		会	場		内容
	総会、教科部会						令和5年度事業・決算報告	
4	特	別	部	会	西部	中学校	交	令和6年度役員・事業・予算等審議(書面決議)
								組織づくり、研究の年間計画案作成
6	教	科	部	会	西部	中学校	交	研究大会の指導案の検討、授業参観、授業研究、
O	特	別	部	会	東部	中学校	交	事例研究、発表資料集め、評価の在り方について
9	教	科	部	公	西部	中学校	交	授業実践発表、提案授業、研究大会の指導案の検
	特	別	部	会	東部	中学校	交	討、授業研究事後研究、発表資料の検討、
1 0	県中	教研	研究に	大会	各	会場	易	県中教研大会参加
1 1	県	外	研	修	先	進	交	先進校視察
1	全 体 会		西部中学校		<u>ተ</u>	先進校視察派遣報告、研究のまとめと反省		
	教	科	部	会	四印甲子仪		X.	次年度への課題・展望
3	研多	完 集	録刊	亅行				

4 留意事項

- (1) 県中教研の研究主題を踏まえ、次年度以降を見通しながら、年度ごとの評価に基づいて研究計画を立て、研究を推進する。
- (2) 研究大会が行われる理科部会の研修を深める。